

寺田ガーデン リハビリ通信

～改善事例 電気治療で歩行改善～

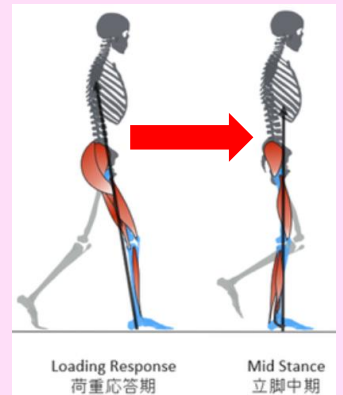
50代女性 脳出血 右麻痺 要支援2 デイケア週2回
お困りごと



- ・坂道の昇り降り動作が不安定であり怖い。
- ・青信号の間に横断歩道が渡れるよう、速く歩きたい。

リハビリ評価

項目	結果	基準
30秒立ち上がりテスト (下肢筋力) 足りない	6回	19～23回
TUG (歩行スピード・バランス) 遅い	36秒	13.5秒



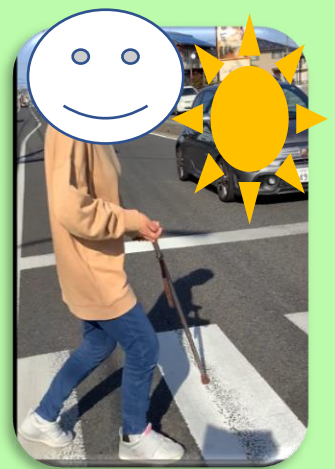
前脛骨筋・・・↑この時に活躍

原因

- ①前脛骨筋の麻痺により足首の滑らかな動きが出せず、歩行時の前後の体重移動が上手くいかない。
- ②感覚の低下（体重のかかり具合を麻痺側は非麻痺側の4割しか感じず、足首の関節の動きがぎこちない。

リハビリの実施

- ①麻痺側の前脛骨筋に対してエスパーージによる電気刺激を実施
筋肉の小さな動きを電気ので増幅する。
- ②バランスマットに乗り、ふらつきに対して足首でバランスを取る。
- ③横断歩道で実際に歩く練習を行う。



成果（6か月後）

項目	前回	今回
30秒立ち上がりテスト	6回	13回
TUG	36秒	17秒

テスト結果は大幅に改善。
前脛骨筋の動きが改善し体重移動が滑らかになり、横断歩道を時間内に渡り切れるようになった。

利用者の声



横断歩道が青信号の間に渡り切れるようになって良かったです。電気のリハビリも効くんだと実感しました。今度は車の運転なども目指してみたいなと思います。